

風土が育んだ伝統の技 和歌山が誇る伝統工芸品

和歌山の風土から生まれ、生活慣習と共に育まれ受け継がれてきた伝統工芸品。職人がこだわりをもって、昔ながらの手法で作上げる工芸品は、私たちの日々の生活の中に「安らぎ」や「潤い」を与えてくれます。

こうしたこだわりの逸品、そしてその技術を絶やすことなく後世に受け継いでいくため、昭和49年に「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」が制定され、国による伝統工芸品産業の振興策がスタートしました。

本県でも、昭和62年に「和歌山県郷土伝統工芸品産業振興対策要綱」を策定し、県民の皆さんに身近な郷土の伝統工芸品の伝承・振興を図ることにより、地域経済の活性化に努めています。

新宮市の大川治さん(66)は、野鍛冶刃物を作
つて48年。大川鍛冶三代目。
林業が盛んな頃、新宮市は屈指の木材集積地
で、最新式の道具を製作して全国に販路を展
開していたとか。1500度にも達する窯の
前で、「昔ながらのやり方を守っていくのは
難しいですが、今でも愛着をもって使っ
てくれる人がいることがなんといつてもうれ
しい」と、作業の合間、笑顔で答えてくれま
した。

経済産業大臣指定工芸品



紀州漆器 昭和53年
和歌山市 海南市 美里町



紀州筆筒 昭和62年
和歌山市



紀州へら竿 昭和63年
橋本市 高野口町 九度山町



保田紙 昭和63年
清水町



御坊人形 昭和63年
御坊市



皆地笠 平成2年
本宮町



那智黒硯 平成2年
那智勝浦町



野鍛冶刃物 平成14年
新宮市

* 指定の要件 ・主として日常生活の用に供されるものであること ・製造過程の主要部分が手工業的であること ・伝統的技術または技法によって製造されるものであること
・伝統的に使用されてきた原材料が主たる原材料として用いられ、製造されるものであること

● 伝統工芸品に関するお問い合わせ 県庁商工振興課 ☎073(441)2744

県議会だより 12月定例会の概要

県議会12月定例会は、12月2日から12月18日までの17日間にわたって開催されました。

この定例会で、木村知事は平成15年度予算編成方針について、地方の行財政制度が大きな変革期を迎えようとするなか、「経済の活性化」、「新ふるさとづくりの推進」、「防災関連」、「市町村合併」など、喫緊の課題や新たな行政需要に的確に対応するため、予算の思い切った重点配分により、歳出構造を「問題解決型」に変革するとともに、本県のアイデンティティーを発揮し、分権時代に相応しい個性ある地域づくりを押し進めるため、「和歌山発事業」の創出に積極的に取り組み、安心して活力あふれる「21世紀の和歌山づくり」を推進していきたいと述べました。

この他、関西国際空港エアーポートプロモーション、地方分権研究会中間報告、これから的高速

平成14年度県一般会計補正予算、県個人情報保護条例などの案件を可決

道路を考える地方委員会、防災センターの整備、緑の雇用事業、県産品の販路開拓など、県政をめぐる最近の主な動きについての報告がありました。

そして、平成14年度和歌山県一般会計補正予算、和歌山県個人情報保護条例、訴訟の提起などの議案37件と知事専決処分報告1件が提案され、個人情報保護条例が議会も実施機関に含めるよう修正した上で可決され、他はいずれも原案どおり可決・承認されました。

また、継続審査となっていた平成13年度和歌山県歳入歳出決算、平成13年度和歌山県公営企業決算は、いずれも認定されました。

請願については1件が取り下げ、3件が継続審査となり、意見書については「安全・安心な農産物を供給するため農業登録の適用範囲の拡大を求める意見書」と「義務教育費国庫負担制度の堅持に



関する意見書」が可決され、関係機関に提出されました。

質疑及び一般質問には14人の議員が登壇し、県政各般にわたる諸問題について活発な論議が展開されました。

主な質問と、これに対する知事や関係当局の答弁要旨は次のとおりです。
(要約抜すい)

経済、雇用対策

和歌山県の産業は非常に厳しい状況にあり、こういう時代には、今まである産業をブラッシュアップして付加価値を沢山つけていくような施策をとっていかねばならない。

世界的に隙間産業を探していくとか、各地の地場産業が相互に連携を取りながら自分達のいいところを教え合って、より付加価値を高めていくという動きが全国的に出てきているので、このようなことを支援して、和歌山県でも特色ある企業がどんどん増えてくるような形で対応していきたい。

当面の不況対策

長引く不況の中、まず、中小企業の経営の安定化を図ることが喫緊の課題であり、緊急経済対策資金の創設など、金融支援の強化を図っている。

また、同時に、技術開発支援や販路開拓支援を行うなど、本県の地域資源を活かした中小企業の活性化に取り組んでおり、雇用の場の確保につなげていきたい。

政策課題に対する組織の見直し

新たな県の役割に合わせ、柔軟かつ迅速に組織の見直しを行っていきたい。組織として民間感覚を持った対応ということが大事であり、縦割りではなく、横の連携を重視して、それぞれの行政課題に対してはどういった組織が良いかをゼロベースから見直すという発想をもって検討しているところである。

南海地震対策

物資の備蓄

備蓄については、まず住民自身が災害時に必要な最小限

の確保をしていただくことを前提に、自主防災組織などの地域コミュニティ、市町村、そして県が連携した形で進めていくべきであると考えているところであり、今後、地震防災対策のアクションプログラムを検討していく中で、備蓄計画の策定を進めていきたい。

和歌山型公共工事のあり方 経済効率だけでなく雇用を考えた工法選択

厳しい経済状況の中、公共事業を進める上で県内雇用の確保が従来に増して重要な観点であると認識している。このため、景気雇用対策本部において、公共事業における県産品の優先使用に取り組んでいる。

今後とも、県内雇用を確保するため、多少コスト増があっても公共事業において県産品の優先使用を進めていく。

無登録農業

国からの情報提供に基づき、立入調査を行うとともに、啓発パンフレットを県内全農家に配布して、農業の適正使用の啓発に努めたほか、すべての農業販売業者を対象とする無登録農業の販売状況調査を実施した。

また、去る12月4日に農業取締法が改正されたので、今後、新たに使用者責任の明確化や罰則の強化など、改正内容の周知徹底を図るとともに、生産農家における使用農業の記載推進など、指導の徹底を図っていきたい。

県産品の販路拡大を

いいものをいかに広く知ってもらうか

東京都のイトーヨーカ堂木

場店において、11月27日から12月2日の6日間、「まるごと和歌山物産展」を開催したところ、大変な賑わいを見せた。

今回の物産展は、単なる一過性のイベントではなく、今後続くニューマーケティング戦略の第一歩と位置づけしており、品質面、表示面、販売方法等、どのような工夫をすれば首都圏で売れるようになるのか十分研究していきたい。

グリーンピア南紀

県としては、経営改善への支援や民間事業者への働きかけなどを行ったが効果なく、非常に苦しい選択ではあったが、これ以上の支援は困難であると判断した。

施設の今後の在り方については、県としても、地域経済の活性化や雇用の場の確保という観点から、引き続き、施設の跡地の利活用を地元自治体や、土地の所有者である年金資金運用基金と積極的に協議していく。

野生動物被害状況の認識と対策

鳥獣被害が県内に広がっており、生産者が苦慮していることは十分認識している。こうした中で、従来の国庫補助事業の活用に加え、平成13年度に県単独の農作物獣害防止対策事業を創設し、防護柵や電気柵の設置などに努めた。

今後とも専門家を招いての研修会を開催するとともに、国の防止対策事業と有機的に組み合わせながら、関係部局と一体となって被害防止に取り組むたい。

紀南地方の新たな雇用の創生

紀南地域の活性化と雇用機会の確保を図るため、地域の

持つ産業資源を最大限活用し、時代をリードする情報通信関連産業の集積を促進することは極めて重要であると認識している。そのため、総務省が進めているITビジネスモデル地区の指定を受け、IHS構想を進めるべく、国等への要望はもとより、首都圏を中心に様々な機会を捉えて、プレゼンテーションや企業訪問を行っている。

青少年プランの具現化

平成13年度から5年間の指針として「わかやま青少年プラン」を策定し、本年度は、「ふれあい地域の声かけ運動」など、県庁全体で164の施策を推進している。また、来年度は、県内外から約600名が参加する「青少年健全育成中央フォーラム」を和歌山市で開催する予定である。

今後とも、教育委員会や、警察本部とも連携を深め、プランに掲げた施策の推進に取り組んでいく。

ドクターヘリ事業

運航体制については、基地病院である県立医科大学附属病院の屋上ヘリポートにドクターヘリを常駐させるとともに、医師、看護師、操縦士、整備士の4人が搭乗し出動する。運航時間は、原則「午前9時から午後5時まで」で、運航範囲は附属病院から半径100キロメートル圏内で三重県・奈良県との協定に基づき両県南部にも出動する。

C型肝炎対策

本年度から市町村が実施している健診にC型肝炎の検査項目が追加された。また、啓発冊子を作成するなど、正しい知識の普及や啓発を行って

いるのを始め、医師、保健師等に対する研修会等を開催し、早期発見、早期治療の体制整備に努めている。医療費助成については難しいと考えるが、国に対しては、いつでも安心して適切な医療を受けることが出来るよう要望していく。

国際交流における研修会や修学旅行

本県の学校では、国際的な視野や国際感覚を身に付けさせるため、平成8年度から海外への修学旅行を解禁した。平成14年度には、県立学校19校、中学校2校が海外修学旅行等を行った。

今後とも、こうした機会を通して、近隣諸国、地域との交流を深め、広い視野で異文化を理解し、日本人として主体的に生きる資質や能力を高めていくことが大切であると考える。

このほか、次のような質問がありました。(抜すい)

- ・医大跡地の利活用
- ・平成15年度予算編成
- ・農林業政策
- ・レジオネラ症対策
- ・通年予算主義
- ・いきとどいた学校教育を
- ・地域通貨の活用で地域の活性化を
- ・自然と健康を守る環境行政の実現を
- ・女性パワーを生かしたまちづくりの願い
- ・高速道路の紀南延伸
- ・人権について
- ・食と緑の工場特区構想
- ・国保問題
- ・行政課題の柱である道路網の整備



ワタシはモノじゃない! 同じ生きてる仲間なんだ ずーっと家族の一員で暮らしたい

いま日本は空前のペットブーム。イヌ、ネコ、ハムスター、ウサギ、鳥、は虫類、魚、昆虫……、数え上げたらキリがないほど、たくさんの種類の動物が家庭で飼われています。

その一方で、「イヌが大きくなりすぎて飼えなくなった」、「ネコが赤ちゃんを産んだけど、もらい手がなくて」、「ペットが病気になって、世話がたいへん」など、人間の身勝手な理由で捨てられる動物が年々増えています。

動物を飼うことはすばらしいことです。でも、やむを得ない事情のある場合は別としても、自分の都合だけで、まるでモノを捨てるかのように動物を手放す人に動物を飼う資格はありません。飼い主としての義務と責任を果たす覚悟がなければ、近隣の人に迷惑をかけるばかりでなく、動物たちをも不幸にしてしまうのです。

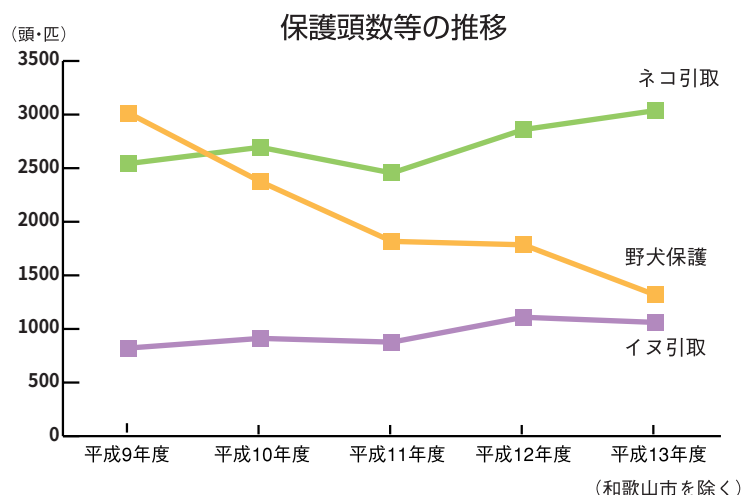
「飼いたい」だけではダメ! イヌやネコを飼い始めるときの心構えチェック&基本ルール

- ☐ 家族全員が飼うことに賛成していますか?
- ☐ 自宅で飼育スペースを十分にとれますか?
集合住宅等の入居条件として動物を飼ってはいけないことになっていませんか?
- ☐ 約15年もの長い間、責任をもって世話をするという覚悟はできていますか?
- ☐ 子イヌや子ネコが生まれた場合に責任がもてないなら、不妊手術を受けさせましょう
- ☐ 生後91日以上イヌは必ず市町村役場で登録し、毎年狂犬病予防注射を受けなければなりません。その際に交付される犬鑑札と注射済証は必ずイヌにつけておきましょう
- ☐ ネコは登録義務はありませんが、飼いネコとわかるように首輪をして、飼い主の名前と連絡先を書いた迷子札をつけておきましょう。感染症の予防や交通事故にあわないようにするためにも、ネコはできるだけ室内で飼いましょう



イヌ・ネコの保護・引取頭数の推移

県では、動物愛護センターや保健所において、野犬の保護並びにイヌやネコの引取業務を行っています。最近5カ年では、狂犬病予防やイヌにかまれる事件の防止等を目的に行っている野犬の保護頭数は徐々に減っていますが、飼い主や拾った人からのイヌ・ネコの引取頭数は増加傾向にあります。



県動物愛護センター

県では、動物愛護精神の高揚、動物の適正飼養の普及啓発を行う拠点として、平成12年4月に「和歌山県動物愛護センター」を設置しました。主な事業をご紹介します。

●イヌ・ネコの譲渡事業

センターに収容されているイヌやネコを希望する方に譲渡しています(平成13年度は、イヌ140頭、ネコ22匹を譲渡)

譲渡を受ける前に……

- ①正しい飼い方について学ぶ「譲渡講習会」を受講していただきます
(毎月2回、第4日曜日及び平日1日)
- ②「譲渡資格審査表」により、譲渡した動物を適正に飼ってもらえるかどうか確認します

●イヌのしつけ方教室

飼い主を対象に、講義と実技でしつけ方を指導しています

●動物愛護教室

センターに来所した保育所・幼稚園・小中学校等の団体の人を対象に、命の大切さや動物との接し方を学ぶ教室を開催しています

●わう・くらす

平成14年度から、センターが所在する野上町の野上小学校6年生の児童を対象に、総合学習の時間を利用して、1年間かけて動物愛護教室を行っています



●WAW FESTA

動物とのふれあいはじめ、人形劇や講話、動物クイズ等を内容とするイベントを開催しています

センターでは今後、ボランティアの皆さんのご協力もいただきながら、さらに積極的に動物愛護の啓発事業を進めていく予定です。



問い合わせ

県動物愛護センター 〒640-1251 野上町国木原372 ☎073(489)6500 FAX073(489)6504
県庁生活衛生課 ☎073(441)2624

NPO活動を応援します 気軽にご利用ください

和歌山県NPOサポートセンター

NPOの関係者はもちろん、NPOに関心のある方などなたでもご利用いただくことができます。たとえば、こんなときにご利用ください



団体同士の交流会や
打合せ会議をしたい
最大約30人の会議ができる部屋を用意(無料)。利用の3カ月前から予約できます。

催しの宣伝チラシをつくりたい
印刷機、コピー機、紙折り機、看板等製作用カラープリンター等を配備(実費負担、印刷機使用の際は用紙を持参)。

活動の参考になる資料・情報がほしい
NPOやボランティアに関する刊行物の閲覧をはじめ、センターに設置した掲示板やメールボックスを使った情報交換、パソコンによる情報収集等が可能です。

和歌山県NPOサポートセンター

開館時間 平日(水曜日を除く)9:00~21:00
土曜日・日曜日 9:00~17:00
休館日 水曜日、祝日、年末年始
所在地 和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛 6階
電話 073(435)5424
FAX 073(435)5425
Eメール info@wakayama-npo.jp

和歌山のNPO情報満載ホームページ

<http://www.wakayama-npo.jp/>

わかやまNPO広場

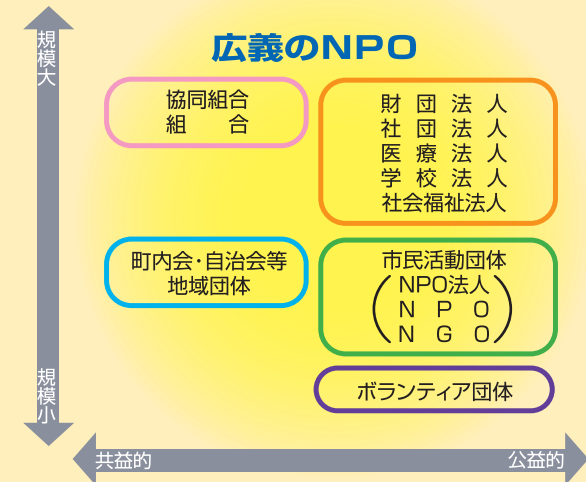
- NPO主催の講座やイベントの紹介
- ボランティアの募集
- 県内NPO法人の紹介・活動内容 等



21世紀社会の一翼を担う 住民の 住民による 住民のための NPO活動

阪神・淡路大震災や鳥取県西部地震のとき、迅速な救援活動で注目を集めたNPO(民間非営利団体)。災害時の救援活動に限らず、人々の求めるサービスがますます多様化・複雑化している今日、誰に対しても平等・公平を基本とする行政機関や営利を追求する企業では、迅速かつ柔軟な対応をすることが難しい場合があります。

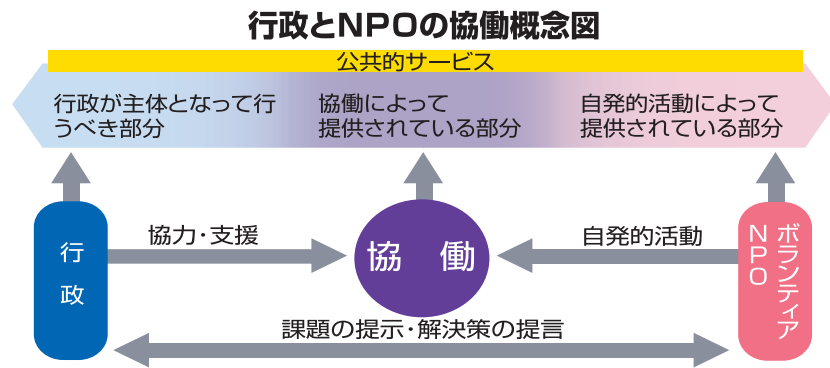
NPOは、行政や企業が弱い分野・苦手な分野を担う団体として、あるいは行政や企業と協力し合って活動する住民の新しい活動主体として、21世紀社会における主役の一つとなることが期待されています。



NPOと行政の“協働”をもっと進めるために 『NPOからのふるさとづくり企画提案事業』を開始

NPOは、地域に密着した活動を通じて住民が必要としていることを把握して、同時に、その活動分野において幅広い知識をもっています。そこで県では今年度から、こうしたNPOの特長を生かしつつ、多様化する行政需要に効率的・効果的に対応するため、NPOならではの発想による提案事業の募集を始めました。

これにより、行政とNPOが共通の目標に向かって協力し合う“協働”について互いに意識を高めるとともに、NPOの能力向上、行政のスリム化等につなげていきます。



平成14年度 『NPOからのふるさと づくり企画提案事業』

応募総数53件の中から、実行力、企画力、効果性、公益性等の視点で次の6事業を選定し、事業の実施を県から業務委託しました。

ガールスカウト日本連盟 和歌山県第10団	青洲の里 里山づくり	青洲の里・名手八幡神社の森の清掃、小動物の観察、植栽など里山の保存
なが子育ておたすけネット	子ども・おとな・みんなの居場所づくり	毎土曜日に親子が一同に集まってるのレクリエーションや、乳幼児を持つ親を対象とした料理教室等
CAPネットきのくに	育てよう 生きる力と身を守る力養成 プログラム運営	いじめや虐待などあらゆる暴力から子どもたちを守るため大人に何ができるのかを伝える研究集会
生石山の草原保存会	生石高原山頂部修復整備等	生石高原山頂部の修復復元とススキ草原の保全、貴重植物の試験栽培区の設定
ひょうたん 漂 探 古 道	都市と熊野に新しいきずなを結ぶ	熊野地方に関心のある人・グループを語り部養成講座に招へいなど都市と地方の共存研究
NPO法人 レインボーハウス	不登校児等のための健康づくり・ スポーツ講座開催	不登校状態の子どものや閉じこもりがちな青年に体力づくりのできる機会を提供



NPOの基礎知識

ボランティアは自発的に活動している「人」、ボランティアグループはそれら個人の「集合体」、NPOはさらに発展して会則や代表者・役員会など組織としての形が整えられた「組織体」と言えます

NPO活動ってどんなもの？

NPO活動の特徴を一言でいえば、営利を目的とせず、不特定多数の人の利益(公益性)につながる活動、ということになります。具体的には次のような活動分野があります。これらは、NPOに法人格を与え※、NPO活動を活性化させるための「特定非営利活動促進法(NPO法)」に定められている活動分野です。

※法律上NPOを人として扱うこと。たとえば事務所を借りる、車を買うといった契約を個人ではなく団体名義で結ぶことができます。

- ①保健、医療、福祉の増進
 - ②社会教育の推進
 - ③まちづくりの推進
 - ④文化、芸術、スポーツの振興
 - ⑤環境の保全
 - ⑥災害救援活動
 - ⑦地域安全活動
 - ⑧人権の擁護または平和の推進
 - ⑨国際協力の活動
 - ⑩男女共同参画社会の形成促進
 - ⑪子どもの健全育成
 - ⑫これらの活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助
- *法改正に伴い、5月1日から次の5分野が追加されます
- ・情報化社会の発展を図る活動
 - ・科学技術の振興を図る活動
 - ・経済活動の活性化を図る活動
 - ・職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
 - ・消費者の保護を図る活動

県内NPOの現状は？

平成12年内閣府調査によると、県内の市民活動団体の数は1,125団体となっています。また、NPO法人の認証申請数は、平成14年12月末現在60団体で47都道府県中38位です。

ちなみに、県が実施した平成13年度県民意識調査によると、NPOについて「知っている」が16.8%、「聞いたことはあるがよく分からない」が33.8%、「知らない」が49.4%でした。



した。

知事 ざっばらん

12月某日 東京都内のホテルで、テレビ・ラジオの新春対談番組の収録を行いました。今年のお相手は、女優の萬田久子さん。あてやかな和服姿で萬田さんが入ってくると、会場は、一気にお正月らしさに包まれました。

萬田さんのお母さんは熊野地方のご出身で、萬田さんは熊野の郷土食「めはりずし」を

日常に食しているとか。この日も、わざわざお母さん手作りの「めはりずし」を持参されました。知事は、「いやー、この大きいのがいいんだよね。最近

は、一口サイズのが出回っているけど、ほんまもんは、こうでなかったら...」と応じ、趣味の家庭菜園で大根やブロッコリーを育てている話をす

ると、自然志向の萬田さんも、紀州備長炭を愛用しているとおっしゃるなど、

すっかり打ち解けた雰囲気でお話しをな

した。



問 県庁障害福祉課 ☎073(441)2530

障害者の日のポスター

海南市立内海小学校5年 山田結香さん

(一)の作品は、点字で応募されたものを墨字訳しています。

見える人達は、見てさわってでしようけど、私はふれてさわってみるのです。私の目はこの手なのです。色んな人のやさしさにふれて、今日まで生きてきました。手のひらに花びらをそっとのせてくれた人の手の温もりを...。それ以上にその人の心の温もりを感じました。

今年も、植木鉢でグラジオラスの花は咲きました。小さな小さな花でしたが、あの時先生があつた花をくれたから、私はこんなに花が好きになってただろう。か。思うとき、あの先生のやさしさを感じて、今日も花に水をやっていてるのです。今頃、先生はこの空の下で暮らしておられるのかなあ。私のことなど忘れて

いるのかなあ...。

周りの見えないことを理解出来ない人が、たまにいます。

あるグループで集まった時のことだ。お食事をし終えて、会が終わろうという時、写真を撮ろうと言いつた者がいた。「私は見られるだけで、見ることに出来ないからパス」と言ったら、記念になるから入ってよと言つて、まあいいかなと思ひ、入ることにして一番前に座つた。

そこにはテーブルがあった。その時、婦人が「前に花瓶をおいてあげるね」と言つた。私は「何の花?」と言つて手を出した。「さわつちゃダメ」と言つて私の手を払いのけた。びっくりした。恥ずかしかった。こぼれそうになる涙をこらえて家に帰った。何がそんなに悲しいのかわかんないけど、涙が止まらなかった。悲しかったなあ...。理解されなかった。その事を私は知らなかった。でもそれならば、黙っておいてくれればよかったのに...。たど目の前におかれてあつても手のふれない限りはそこにあるのかはわからないのだから、でも私の周りにいる人達は大部分の人が、私を理解してくれている。ボランティアの人達と花見に行った時、枝をたぐり寄せて、「こんな花が咲いているよ」「こんな花びらがヒラヒラして散っているよ」と言つて、小さなうすい花びらをそっと手のひらにのせてくれた人...。「名前がわかんないけど、こんなこまかい花が、周りにいっぱい咲いているよ」「三本つんできて、手渡してくれた人...」。みんな心やさしい親切な人達で、店に行っても私は出来るだけ手に取つてみてから買う。どんなに説明されたって、カバンについたってどんな風にポケットがついているのか、持ち手は、重さは、これくらいのことは見える人達もすることでしょう。

見える人達は、見てさわってでしようけど、私はふれてさわってみるのです。私の目はこの手なのです。色んな人のやさしさにふれて、今日まで生きてきました。手のひらに花びらをそっとのせてくれた人の手の温もりを...。それ以上にその人の心の温もりを感じました。

今年も、植木鉢でグラジオラスの花は咲きました。小さな小さな花でしたが、あの時先生があつた花をくれたから、私はこんなに花が好きになってただろう。か。思うとき、あの先生のやさしさを感じて、今日も花に水をやっていてるのです。今頃、先生はこの空の下で暮らしておられるのかなあ。私のことなど忘れて

いるのかなあ...。

周りの見えないことを理解出来ない人が、たまにいます。

あるグループで集まった時のことだ。お食事をし終えて、会が終わろうという時、写真を撮ろうと言いつた者がいた。「私は見られるだけで、見ることに出来ないからパス」と言ったら、記念になるから入ってよと言つて、まあいいかなと思ひ、入ることにして一番前に座つた。

そこにはテーブルがあった。その時、婦人が「前に花瓶をおいてあげるね」と言つた。私は「何の花?」と言つて手を出した。「さわつちゃダメ」と言つて私の手を払いのけた。びっくりした。恥ずかしかった。こぼれそうになる涙をこらえて家に帰った。何がそんなに悲しいのかわかんないけど、涙が止まらなかった。悲しかったなあ...。理解されなかった。その事を私は知らなかった。でもそれならば、黙っておいてくれればよかったのに...。たど目の前におかれてあつても手のふれない限りはそこにあるのかはわからないのだから、でも私の周りにいる人達は大部分の人が、私を理解してくれている。ボランティアの人達と花見に行った時、枝をたぐり寄せて、「こんな花が咲いているよ」「こんな花びらがヒラヒラして散っているよ」と言つて、小さなうすい花びらをそっと手のひらにのせてくれた人...。「名前がわかんないけど、こんなこまかい花が、周りにいっぱい咲いているよ」「三本つんできて、手渡してくれた人...」。みんな心やさしい親切な人達で、店に行っても私は出来るだけ手に取つてみてから買う。どんなに説明されたって、カバンについたってどんな風にポケットがついているのか、持ち手は、重さは、これくらいのことは見える人達もすることでしょう。

見える人達は、見てさわってでしようけど、私はふれてさわってみるのです。私の目はこの手なのです。色んな人のやさしさにふれて、今日まで生きてきました。手のひらに花びらをそっとのせてくれた人の手の温もりを...。それ以上にその人の心の温もりを感じました。

今年も、植木鉢でグラジオラスの花は咲きました。小さな小さな花でしたが、あの時先生があつた花をくれたから、私はこんなに花が好きになってただろう。か。思うとき、あの先生のやさしさを感じて、今日も花に水をやっていてるのです。今頃、先生はこの空の下で暮らしておられるのかなあ。私のことなど忘れて

いるのかなあ...。

周りの見えないことを理解出来ない人が、たまにいます。

あるグループで集まった時のことだ。お食事をし終えて、会が終わろうという時、写真を撮ろうと言いつた者がいた。「私は見られるだけで、見ることに出来ないからパス」と言ったら、記念になるから入ってよと言つて、まあいいかなと思ひ、入ることにして一番前に座つた。

そこにはテーブルがあった。その時、婦人が「前に花瓶をおいてあげるね」と言つた。私は「何の花?」と言つて手を出した。「さわつちゃダメ」と言つて私の手を払いのけた。びっくりした。恥ずかしかった。こぼれそうになる涙をこらえて家に帰った。何がそんなに悲しいのかわかんないけど、涙が止まらなかった。悲しかったなあ...。理解されなかった。その事を私は知らなかった。でもそれならば、黙っておいてくれればよかったのに...。たど目の前におかれてあつても手のふれない限りはそこにあるのかはわからないのだから、でも私の周りにいる人達は大部分の人が、私を理解してくれている。ボランティアの人達と花見に行った時、枝をたぐり寄せて、「こんな花が咲いているよ」「こんな花びらがヒラヒラして散っているよ」と言つて、小さなうすい花びらをそっと手のひらにのせてくれた人...。「名前がわかんないけど、こんなこまかい花が、周りにいっぱい咲いているよ」「三本つんできて、手渡してくれた人...」。みんな心やさしい親切な人達で、店に行っても私は出来るだけ手に取つてみてから買う。どんなに説明されたって、カバンについたってどんな風にポケットがついているのか、持ち手は、重さは、これくらいのことは見える人達もすることでしょう。

人権連載

昨年、全国の都道府県と内閣府が共催で「心の輪を広げる体験作文」と「障害者の日のポスター」を募集しました。応募総数8015編の作文と3514点のポスターの中から、作文の部で橋本市の藤田圭子さんが優秀賞、内閣官房長官賞を、又ポスターの部で海南市の山田結香さんが佳作に入賞されました。その作品をご紹介します。

心の輪を広げる体験作文

「グラジオラス」

橋本市 藤田圭子さん

小学校五年生の時だった。夏休み一人で寮にいたうけもちの先生が、「お花をあげよう」といつて手渡してくれた。

「うわあ、これなんの花?」

「グラジオラスっていうんだよ。こっちは赤でこっちは白、きれいな花だよ。」

二本の花は手に重たかった。花瓶がないので、ホルマリンの空きびんをもらってさして机の上においた。ちょっと手をふれてみるとおどろきよく並んで、下から順に上に向かって咲いていく花を知った。今まで、花など何の興味もなかったけどこのグラジオラスに出会ってから、私は花が好きになった。そして色んな花を見たいと思った。

外に出ては「これ何の花?」「この花は何色?」友達や先生によく聞いたものだった。

でも困った。花のかたちは、はっぱは、さればわかるが色だ。どう説明されてもこれは黄色いチューリップ、これは赤いチューリップ、絶対に区別が出来ない。色はどんなに説明されても、さわっても、わからないが、私は、小学校一年生までは、視力があつたからそれなりの想像はつく。

しかし、生まれつき見えない人たちは自分のうちで想像するしかない。手にすればわからないもの、ふれたくてもふれることのできないもの...。この世には、そうしたものがたくさんあるけど、ふれることの出来ないものには何

でもふれてみたいと思う。ふれることによってしか私達、視力障害者は理解することが出来ないのだから...。

あの有名なヘレンケラーもサリバン先生などが井戸に連れていって片方の手を水に、片方の手にウォーター(water)と書いて教えたところ。

どんなに説明されても、直接手でさわってみるほどだしかなことはない。私は視力はないけど今のところまだ耳がきこえるから、説明をしてさわらせて頂ければ思つたより理解出来ると思う。

周りに見えないことを理解出来ない人が、たまにいます。

あるグループで集まった時のことだ。お食事をし終えて、会が終わろうという時、写真を撮ろうと言いつた者がいた。「私は見られるだけで、見ることに出来ないからパス」と言ったら、記念になるから入ってよと言つて、まあいいかなと思ひ、入ることにして一番前に座つた。

そこにはテーブルがあった。その時、婦人が「前に花瓶をおいてあげるね」と言つた。私は「何の花?」と言つて手を出した。「さわつちゃダメ」と言つて私の手を払いのけた。びっくりした。恥ずかしかった。こぼれそうになる涙をこらえて家に帰った。何がそんなに悲しいのかわかんないけど、涙が止まらなかった。悲しかったなあ...。理解されなかった。その事を私は知らなかった。でもそれならば、黙っておいてくれればよかったのに...。たど目の前におかれてあつても手のふれない限りはそこにあるのかはわからないのだから、でも私の周りにいる人達は大部分の人が、私を理解してくれている。ボランティアの人達と花見に行った時、枝をたぐり寄せて、「こんな花が咲いているよ」「こんな花びらがヒラヒラして散っているよ」と言つて、小さなうすい花びらをそっと手のひらにのせてくれた人...。「名前がわかんないけど、こんなこまかい花が、周りにいっぱい咲いているよ」「三本つんできて、手渡してくれた人...」。みんな心やさしい親切な人達で、店に行っても私は出来るだけ手に取つてみてから買う。どんなに説明されたって、カバンについたってどんな風にポケットがついているのか、持ち手は、重さは、これくらいのことは見える人達もすることでしょう。

見える人達は、見てさわってでしようけど、私はふれてさわってみるのです。私の目はこの手なのです。色んな人のやさしさにふれて、今日まで生きてきました。手のひらに花びらをそっとのせてくれた人の手の温もりを...。それ以上にその人の心の温もりを感じました。

今年も、植木鉢でグラジオラスの花は咲きました。小さな小さな花でしたが、あの時先生があつた花をくれたから、私はこんなに花が好きになってただろう。か。思うとき、あの先生のやさしさを感じて、今日も花に水をやっていてるのです。今頃、先生はこの空の下で暮らしておられるのかなあ。私のことなど忘れて

いるのかなあ...。

周りの見えないことを理解出来ない人が、たまにいます。

あるグループで集まった時のことだ。お食事をし終えて、会が終わろうという時、写真を撮ろうと言いつた者がいた。「私は見られるだけで、見ることに出来ないからパス」と言ったら、記念になるから入ってよと言つて、まあいいかなと思ひ、入ることにして一番前に座つた。

そこにはテーブルがあった。その時、婦人が「前に花瓶をおいてあげるね」と言つた。私は「何の花?」と言つて手を出した。「さわつちゃダメ」と言つて私の手を払いのけた。びっくりした。恥ずかしかった。こぼれそうになる涙をこらえて家に帰った。何がそんなに悲しいのかわかんないけど、涙が止まらなかった。悲しかったなあ...。理解されなかった。その事を私は知らなかった。でもそれならば、黙っておいてくれればよかったのに...。たど目の前におかれてあつても手のふれない限りはそこにあるのかはわからないのだから、でも私の周りにいる人達は大部分の人が、私を理解してくれている。ボランティアの人達と花見に行った時、枝をたぐり寄せて、「こんな花が咲いているよ」「こんな花びらがヒラヒラして散っているよ」と言つて、小さなうすい花びらをそっと手のひらにのせてくれた人...。「名前がわかんないけど、こんなこまかい花が、周りにいっぱい咲いているよ」「三本つんできて、手渡してくれた人...」。みんな心やさしい親切な人達で、店に行っても私は出来るだけ手に取つてみてから買う。どんなに説明されたって、カバンについたってどんな風にポケットがついているのか、持ち手は、重さは、これくらいのことは見える人達もすることでしょう。

見える人達は、見てさわってでしようけど、私はふれてさわってみるのです。私の目はこの手なのです。色んな人のやさしさにふれて、今日まで生きてきました。手のひらに花びらをそっとのせてくれた人の手の温もりを...。それ以上にその人の心の温もりを感じました。

今年も、植木鉢でグラジオラスの花は咲きました。小さな小さな花でしたが、あの時先生があつた花をくれたから、私はこんなに花が好きになってただろう。か。思うとき、あの先生のやさしさを感じて、今日も花に水をやっていてるのです。今頃、先生はこの空の下で暮らしておられるのかなあ。私のことなど忘れて

いるのかなあ...。

周りの見えないことを理解出来ない人が、たまにいます。

あるグループで集まった時のことだ。お食事をし終えて、会が終わろうという時、写真を撮ろうと言いつた者がいた。「私は見られるだけで、見ることに出来ないからパス」と言ったら、記念になるから入ってよと言つて、まあいいかなと思ひ、入ることにして一番前に座つた。

そこにはテーブルがあった。その時、婦人が「前に花瓶をおいてあげるね」と言つた。私は「何の花?」と言つて手を出した。「さわつちゃダメ」と言つて私の手を払いのけた。びっくりした。恥ずかしかった。こぼれそうになる涙をこらえて家に帰った。何がそんなに悲しいのかわかんないけど、涙が止まらなかった。悲しかったなあ...。理解されなかった。その事を私は知らなかった。でもそれならば、黙っておいてくれればよかったのに...。たど目の前におかれてあつても手のふれない限りはそこにあるのかはわからないのだから、でも私の周りにいる人達は大部分の人が、私を理解してくれている。ボランティアの人達と花見に行った時、枝をたぐり寄せて、「こんな花が咲いているよ」「こんな花びらがヒラヒラして散っているよ」と言つて、小さなうすい花びらをそっと手のひらにのせてくれた人...。「名前がわかんないけど、こんなこまかい花が、周りにいっぱい咲いているよ」「三本つんできて、手渡してくれた人...」。みんな心やさしい親切な人達で、店に行っても私は出来るだけ手に取つてみてから買う。どんなに説明されたって、カバンについたってどんな風にポケットがついているのか、持ち手は、重さは、これくらいのことは見える人達もすることでしょう。

見える人達は、見てさわってでしようけど、私はふれてさわってみるのです。私の目はこの手なのです。色んな人のやさしさにふれて、今日まで生きてきました。手のひらに花びらをそっとのせてくれた人の手の温もりを...。それ以上にその人の心の温もりを感じました。

今年も、植木鉢でグラジオラスの花は咲きました。小さな小さな花でしたが、あの時先生があつた花をくれたから、私はこんなに花が好きになってただろう。か。思うとき、あの先生のやさしさを感じて、今日も花に水をやっていてるのです。今頃、先生はこの空の下で暮らしておられるのかなあ。私のことなど忘れて

いるのかなあ...。

周りの見えないことを理解出来ない人が、たまにいます。

あるグループで集まった時のことだ。お食事をし終えて、会が終わろうという時、写真を撮ろうと言いつた者がいた。「私は見られるだけで、見ることに出来ないからパス」と言ったら、記念になるから入ってよと言つて、まあいいかなと思ひ、入ることにして一番前に座つた。

そこにはテーブルがあった。その時、婦人が「前に花瓶をおいてあげるね」と言つた。私は「何の花?」と言つて手を出した。「さわつちゃダメ」と言つて私の手を払いのけた。びっくりした。恥ずかしかった。こぼれそうになる涙をこらえて家に帰った。何がそんなに悲しいのかわかんないけど、涙が止まらなかった。悲しかったなあ...。理解されなかった。その事を私は知らなかった。でもそれならば、黙っておいてくれればよかったのに...。たど目の前におかれてあつても手のふれない限りはそこにあるのかはわからないのだから、でも私の周りにいる人達は大部分の人が、私を理解してくれている。ボランティアの人達と花見に行った時、枝をたぐり寄せて、「こんな花が咲いているよ」「こんな花びらがヒラヒラして散っているよ」と言つて、小さなうすい花びらをそっと手のひらにのせてくれた人...。「名前がわかんないけど、こんなこまかい花が、周りにいっぱい咲いているよ」「三本つんできて、手渡してくれた人...」。みんな心やさしい親切な人達で、店に行っても私は出来るだけ手に取つてみてから買う。どんなに説明されたって、カバンについたってどんな風にポケットがついているのか、持ち手は、重さは、これくらいのことは見える人達もすることでしょう。

見える人達は、見てさわってでしようけど、私はふれてさわってみるのです。私の目はこの手なのです。色んな人のやさしさにふれて、今日まで生きてきました。手のひらに花びらをそっとのせてくれた人の手の温もりを...。それ以上にその人の心の温もりを感じました。

今年も、植木鉢でグラジオラスの花は咲きました。小さな小さな花でしたが、あの時先生があつた花をくれたから、私はこんなに花が好きになってただろう。か。思うとき、あの先生のやさしさを感じて、今日も花に水をやっていてるのです。今頃、先生はこの空の下で暮らしておられるのかなあ。私のことなど忘れて

いるのかなあ...。

周りの見えないことを理解出来ない人が、たまにいます。

あるグループで集まった時のことだ。お食事をし終えて、会が終わろうという時、写真を撮ろうと言いつた者がいた。「私は見られるだけで、見ることに出来ないからパス」と言ったら、記念になるから入ってよと言つて、まあいいかなと思ひ、入ることにして一番前に座つた。

そこにはテーブルがあった。その時、婦人が「前に花瓶をおいてあげるね」と言つた。私は「何の花?」と言つて手を出した。「さわつちゃダメ」と言つて私の手を払いのけた。びっくりした。恥ずかしかった。こぼれそうになる涙をこらえて家に帰った。何がそんなに悲しいのかわかんないけど、涙が止まらなかった。悲しかったなあ...。理解されなかった。その事を私は知らなかった。でもそれならば、黙っておいてくれればよかったのに...。たど目の前におかれてあつても手のふれない限りはそこにあるのかはわからないのだから、でも私の周りにいる人達は大部分の人が、私を理解してくれている。ボランティアの人達と花見に行った時、枝をたぐり寄せて、「こんな花が咲いているよ」「こんな花びらがヒラヒラして散っているよ」と言つて、小さなうすい花びらをそっと手のひらにのせてくれた人...。「名前がわかんないけど、こんなこまかい花が、周りにいっぱい咲いているよ」「三本つんできて、手渡してくれた人...」。みんな心やさしい親切な人達で、店に行っても私は出来るだけ手に取つてみてから買う。どんなに説明されたって、カバンについたってどんな風にポケットがついているのか、持ち手は、重さは、これくらいのことは見える人達もすることでしょう。

見える人達は、見てさわってでしようけど、私はふれてさわってみるのです。私の目はこの手なのです。色んな人のやさしさにふれて、今日まで生きてきました。手のひらに花びらをそっとのせてくれた人の手の温もりを...。それ以上にその人の心の温もりを感じました。

今年も、植木鉢でグラジオラスの花は咲きました。小さな小さな花でしたが、あの時先生があつた花をくれたから、私はこんなに花が好きになってただろう。か。思うとき、あの先生のやさしさを感じて、今日も花に水をやっていてるのです。今頃、先生はこの空の下で暮らしておられるのかなあ。私のことなど忘れて

いるのかなあ...。

周りの見えないことを理解出来ない人が、たまにいます。

あるグループで集まった時のことだ。お食事をし終えて、会が終わろうという時、写真を撮ろうと言いつた者がいた。「私は見られるだけで、見ることに出来ないからパス」と言ったら、記念になるから入ってよと言つて、まあいいかなと思ひ、入ることにして一番前に座つた。

そこにはテーブルがあった。その時、婦人が「前に花瓶をおいてあげるね」と言つた。私は「何の花?」と言つて手を出した。「さわつちゃダメ」と言つて私の手を払いのけた。びっくりした。恥ずかしかった。こぼれそうになる涙をこらえて家に帰った。何がそんなに悲しいのかわかんないけど、涙が止まらなかった。悲しかったなあ...。理解されなかった。その事を私は知らなかった。でもそれならば、黙っておいてくれればよかったのに...。たど目の前におかれてあつても手のふれない限りはそこにあるのかはわからないのだから、でも私の周りにいる人達は大部分の人が、私を理解してくれている。ボランティアの人達と花見に行った時、枝をたぐり寄せて、「こんな花が咲いているよ」「こんな花びらがヒラヒラして散っているよ」と言つて、小さなうすい花びらをそっと手のひらにのせてくれた人...。「名前がわかんないけど、こんなこまかい花が、周りにいっぱい咲いているよ」「三本つんできて、手渡してくれた人...」。みんな心やさしい親切な人達で、店に行っても私は出来るだけ手に取つてみてから買う。どんなに説明されたって、カバンについたってどんな風にポケットがついているのか、持ち手は、重さは、これくらいのことは見える人達もすることでしょう。

見える人達は、見てさわってでしようけど、私はふれてさわってみるのです。私の目はこの手なのです。色んな人のやさしさにふれて、今日まで生きてきました。手のひらに花びらをそっとのせてくれた人の手の温もりを...。それ以上にその人の心の温もりを感じました。

今年も、植木鉢でグラジオラスの花は咲きました。小さな小さな花でしたが、あの時先生があつた花をくれたから、私はこんなに花が好きになってただろう。か。思うとき、あの先生のやさしさを感じて、今日も花に水をやっていてるのです。今頃、先生はこの空の下で暮らしておられるのかなあ。私のことなど忘れて

いるのかなあ...。

周りの見えないことを理解出来ない人が、たまにいます。

あるグループで集まった時のことだ。お食事をし終えて、会が終わろうという時、写真を撮ろうと言いつた者がいた。「私は見られるだけで、見ることに出来ないからパス」と言ったら、記念になるから入ってよと言つて、まあいいかなと思ひ、入ることにして一番前に座つた。

そこにはテーブルがあった。その時、婦人が「前に花瓶をおいてあげるね」と言つた。私は「何の花?」と言つて手を出した。「さわつちゃダメ」と言つて私の手を払いのけた。びっくりした。恥ずかしかった。こぼれそうになる涙をこらえて家に帰った。何がそんなに悲しいのかわかんないけど、涙が止まらなかった。悲しかったなあ...。理解されなかった。その事を私は知らなかった。でもそれならば、黙っておいてくれればよかったのに...。たど目の前におかれてあつても手のふれない限りはそこにあるのかはわからないのだから、でも私の周りにいる人達は大部分の人が、私を理解してくれている。ボランティアの人達と花見に行った時、枝をたぐり寄せて、「こんな花が咲いているよ」「こんな花びらがヒラヒラして散っているよ」と言つて、小さなうすい花びらをそっと手のひらにのせてくれた人...。「名前がわかんないけど、こんなこまかい花が、周りにいっぱい咲いているよ」「三本つんできて、手渡してくれた人...」。みんな心やさしい親切な人達で、店に行っても私は出来るだけ手に取つてみてから買う。どんなに説明されたって、カバンについたってどんな風にポケットがついているのか、持ち手は、重さは、これくらいのことは見える人達もすることでしょう。

時…期日・時間 場…場所・会場 定…定員
 対…対象・資格 費…費用 申…申込・応募方法
 問…問い合わせ 抽…希望者多数の場合抽選

和歌山県のホームページは <http://www.wakayama.go.jp/>
 県庁・県教育委員会への郵便は 〒640-8585 (県庁専用郵便番号、住所記入不要) ○○○課あて
 電話は ☎073(432)4111

おしらせ



募集

非常勤講師等希望者登録

産休・育休等教員補充者、教科非常勤講師、緊急雇用に係る生活相談員・特殊学級補助教員、教員の育児休業に伴う任期付講師の希望者を登録します。

申・問 3月10日までに、履歴書(希望校種、教科名、所有免許状を明記)を県教育委員会教職員課

わかやまくらしのモニター

対 県内在住で消費・物価問題に関心があり、県消費者行政に協力いただける20歳以上の方(公務員を除く)

任期 4月1日から1年間

定 100人(選考)

申・問 ハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、応募理由を記入し、2月25日までに県庁県民生活課「くらしのモニター」係

国民生活モニター

対 県内在住で国のモニターを行う予定のない20歳以上の方

任期 4月1日から1年間

定 7人程度(選考)

申・問 ハガキに住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、応募理由を記入し、2月28日までに県庁県民生活課「国民生活モニター」係

わかやま環境大賞

対 県内を拠点に環境保全活動を行っている団体又は個人

申・問 応募用紙に必要事項を記入し、2月3日～3月20日までに県庁環境生活総務課又は各振興局県民行政部総務課(東牟婁は地域行政課)自薦他薦不問

県営住宅入居者

申込用紙配布日時 3月3～20日 9:00～17:00 (土・日・祝日除く)

配布場所 県住宅供給公社、県庁住宅課、各振興局建設部(海草を除く)、各所在市町村役場等

<県住宅供給公社管内>

問 ☎073(425)6888

千旦	和歌山市	2戸
千旦第二		2
栄谷		3
延時		2
西脇グリーン		6
三葛		3
楠見		6
ニューかわなが		2
城北		1
紀伊		2
西浜(新築)		10
野上	野上町	1
鴨沼2～5号棟	岩出町	4
鴨沼6号棟		1

<那賀振興局建設部管内>

問 建築課☎0736(61)0030

長山	貴志川町	7戸
----	------	----

<有田振興局建設部管内>

問 総務課☎0737(64)1267

港	有田市	1戸
御殿場	湯浅町	1
青木/視覚障害者向		1
和田	広川町	2
徳田	吉備町	2
吉原	金屋町	1

<日高振興局建設部管内>

問 総務課☎0738(24)2918

下富安	御坊市	1戸
藤田		1

<西牟婁振興局建設部管内>

問 建築課☎0739(26)7922

新万	田辺市	1戸
内之浦		1
中芳養		1

<東牟婁振興局新宮建設部管内>

問 総務課☎0735(21)9623

丸山	新宮市	1戸
宇久井	那智勝浦町	2
平見	太地町	2

東京学生寮入寮者

対 東京近辺の4年制大学(原則昼間の部の学生)に入学予定又は在学中の男子で、保護者が県内在住の方 若干名

申 2月3日～3月13日に必要書類を(財)県奨学会東京学生寮〒182-0016東京都調布市佐須町3-16-2(新宿駅から京王線で約35分)

費 入寮金6万円、月額(食費込)48,500円(予定)

面接 3月15日に和歌山県市町村村共済会館(和歌山市)で実施

問 県教育委員会総務課、東京学生寮☎0424(82)2390

初級スポーツ教室

時 4月6日～6月21日

場 県体力開発センター(和歌山市)

申 幼児・児童＝往復ハガキに希望教室名、住所、氏名、年齢、生年月日、新学年、保護者名、電話番号を記入し、2月22日までに会場

成人＝3月2日9:00から会場で先着順で受付(受講料持参)

問 会場☎073(431)7173

対象	種別	教室名	曜日	定員
幼児・児童	体操	3歳児と親	火	20
		4～6歳児	月	各30
		小学1～6年生	月	各30
	水泳	ベビー(1～2歳児)と親&3歳児と親	金	各50
		4～6歳の幼児	木	各50
		小学1～2年生	土	各50
成人女性	体操	レディースアスレティック	月・火・木	各30
		レディーススイミング	月	各50
成人	体操	アスレティックナイト	月	各30
		アスレティック&アクア	木	各30
		リズムエクササイズ	金	各25
	水中体操	アスレティックシルバー	月・木	各30
		アクアシルバー	金	各30
		アクアエクササイズ	月	各40
	水泳	ナイトスイミング	土	各50

わかやまシニアカレッジ受講生

対 県内在住で平成16年3月31日現在60歳以上の方

時 4月から毎月1～2回開講

場 ①和歌山市②田辺市③新宮市

費 ①②2,000円 ③1,000円

申・問 ハガキ又はFAXに受講希望場所、住所、氏名、生年月日、

性別、電話番号を記入し、3月6日までに

①県いきいき長寿社会センター 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛7階 FAX073(435)5215 ☎073(435)5214

②田辺市役所やすらぎ対策課 〒646-0031田辺市湊1619-8 田辺市民総合センター FAX0739(25)3994 ☎0739(26)4902

③新宮市社会福祉協議会 〒647-0041新宮市野田1-1 FAX0735(23)0510 ☎0735(21)2760

県立医科大学公開講座

「生活習慣病と癌^{がん}予防」(公衆衛生学教授 竹下達也氏)
 「心臓病・突然死を防ぐ」(外科学第一教授 岡村吉隆氏)

時 2月20日(木) 14:00～16:00

場 県立医科大学(和歌山市)

定 100人(先着順)

申・問 電話又はFAXで住所、氏名、電話番号を医大総務課

☎073(441)0712

FAX073(441)0713



ごあんない

ワークフェスタ2003

ハローワーク就職面接会

時 2月19日(水)10:00～15:00

場 ホテルグランヴィア和歌山(JR和歌山駅前)

問 県庁雇用推進室

農業技術成果発表会

県農林水産総合技術センターの農業関係試験研究機関等による成果発表会

時 3月7日(金)10:00～16:40

場 県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)

問 県農林水産総合技術センター ☎0737(52)8713

特定疾患医療受給者証の有効期間が延長されます

今年10月に制度改正されるため、平成15年3月31日まで有効の特定疾患医療受給者証の有効期間が9月30日まで延長されることになりました。新しい受給者証を送付しますので、継続申請手続きの必要はありません。

問 和歌山市保健所、各県立保健所又は県庁健康対策課

全国古道街道フォーラム in 熊野

俳優の柳生博さんや俳人の黛まどかさんなど著名人や全国の古道・街道関係者による講演会、分科会と熊野古道ウォーク ※一般参加可(要問合わせ)

時 2月22日(土)～23日(日)

場 ホテル浦島(那智勝浦町)

問 南紀熊野21協議会事務局 ☎073(441)2426

吉野熊野“食文化”交流会

吉野熊野地域の「食」についての講演会や交流会など

時 3月10日(月)13:00～16:00

場 新宮地域職業訓練センター(新宮市)

問 吉野熊野地域振興協議会 ☎0735(21)9606

宝くじ文化講演会(無料)

講師 ケント・デリカット

時・場 ①3月28日(金)19:00～吉備町きびドーム②3月29日(土)13:00～清水町文化センター

整理券配布 ①3月5日(水)～吉備町

教育委員会、きびドーム、きび会館

②2月15日(土)～清水町教育委員会、清水町役場各出張所

問 ①吉備町教育委員会

☎0737(52)2111

②清水町教育委員会

☎0737(25)1111

宝くじ文化公演(有料)

引田天功スーパーイリュージョン

時 3月14日(金)19:00～

場 上富田文化会館

費 前売り＝一般2,000円、高校生以下1,000円

チケット販売 上富田文化会館、上富田町役場各出張所、紀南文化会館(田辺市)

問 上富田町教育委員会

☎0739(47)5930



試験

県情報処理員採用(任期5年)

時 3月2日(日)

場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)

対 昭和23年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれた方で、システム開発等の実務経験を有する方 **定** 3人程度

申・問 所定の用紙で2月21日までに県庁情報システム課

広報誌「W-ing」第20号発行!

心豊かな長寿社会を築く

県庁広報室、各振興局県民行政部総務課でお渡しします。

郵送希望の方は、返信用切手200円分同封のうえ県庁広報室へ。

宝くじは県内で買いましょう!

県内で発売された宝くじの収益金は、検診車やスクールバスの配置、森林公園の整備など県内の身近な福祉や環境保全などに役立てられています。

※グリーンジャンボ宝くじ(第453回全国自治宝くじ1枚300円)が発売されます。

1等賞金1億円 前後賞あわせて2億円
発売期間 2月17日～3月7日

ファミリーで遊ぼう!～国際理解文化体験講座～

中国の家庭料理、中国語体験等

対 小学生とその家族で国際交流に関心があり2日間参加できる方

時 3月1日(土) 10:00～14:30
 2日(日) 9:15～12:00

場 粉河町公民館

定 25人程度(先着順)

費 1家族1,000円

申 ハガキ又はFAXに住所、氏

名、子どもの年齢、電話番号を記入し協会

和歌山県国際交流ボランティア

通訳、ホームステイ、日本語講師、日本文化理解講座講師など

対 県内に在住又は通勤・通学している方 ※資格等要問合せ

登録期間 4月1日から1年

申 所定の調査票に必要事項を記入し、3月31日までに協会

もっと知ろうよ!世界を(講座)

●もっと知ろうよ!韓国

時 2月21日(金)・28日(金)

いずれも18:30～20:00

場 国際交流センター(和歌山市)

●もっと知ろうよ!フランス

時 2月22日(土) 13:30～16:30

場 粉河町公民館

●もっと知ろうよ!メキシコ

時 3月1日(土) 13:30～16:30

場 粉河町公民館

定 各国講座20人程度(先着順)

費 1カ国講座1,000円(会員500円)

申 ハガキ又はFAXに参加希望国名(3カ国受講可)、住所、氏名、電話番号を記入し協会

問 (財)和歌山県国際交流協会

〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8階

☎073(435)5240

FAX073(435)5243

2月	1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金			
3月	1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	31 月

県職員(一般、警察、教育)の給与等の現状

人件費の状況(普通会計決算)

(単位:千円)

区分	住民基本台帳人口 平成14年3月31日現在	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 12年度の人件費率
13年度	1,083,391人	568,269,920	2,823,057	182,574,046	32.1%	31.5%

(注)人件費は、一般職の職員の給与、退職手当、共済費のほか、特別職の職員の給与及び報酬等の普通会計に属する部分について集計したものです。

職員給与費の状況(普通会計予算)

(単位:千円)

区 分	職 員 数 A	給 与 費				1人当たり 給与費B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
14年度	18,289人	85,129,670	16,058,403	37,916,246	139,104,319	7,606

(注)職員数及び給与費は、平成14年度当初予算に計上されたもののうち、一般職の職員の普通会計に属する部分について集計したものです。

職員の平均給料月額及び平均年齢の状況(平成14年4月1日現在)

区 分	和 歌 山 県		国	
	平均給料月額(円)	平均年齢(歳)	平均給料月額(円)	平均年齢(歳)
一般行政職	363,569	42.2	332,052	40.4
警察職	375,072	42.2	351,244	41.9
高等学校教育職	419,455	44.8	408,973	42.2
小中学校教育職	423,693	45.0	384,729	40.3
技能労務職	355,821	47.7	290,731	48.8

(注)平成14年度は、厳しい財政状況を踏まえ管理職の職員は給料の2%、管理職以外の職員は給料の1%をそれぞれ減額しています。

※平成14年4月1日現在の一般行政職の給料は、国家公務員の水準を100とした場合、102.3となっています。

職員の初任給の状況

(平成15年1月1日現在)(単位:円)

区 分	和歌山県			国		
	決定初任給	採用2年後		初 任 給	採用2年後	
一般行政職	I種 (大卒程度)	176,616	189,684	I種	180,900	200,200
	II種 (短卒程度)	147,708	169,785	II種	171,500	185,600
					149,200	161,000
	III種 (高卒程度)	138,105	153,450		139,500	149,200
警察職	大学卒	194,535	209,385		199,200	214,400
	高校卒	155,925	176,517		157,500	171,200
高等学校教育職	大学卒	197,109	211,860		192,000	206,300
小中学校教育職	大学卒	197,109	211,860		192,000	206,300

(注)平成14年度は管理職以外の職員は、給料の1%を減額しています。

職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

(平成14年4月1日現在)(単位:円)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	283,275	337,359	396,294
	高校卒	241,961	282,820	329,834
警察職	大学卒	304,772	347,510	399,671
	高校卒	268,562	317,302	359,564
高等学校教育職	大学卒	327,489	383,678	419,037
小中学校教育職	大学卒	330,795	384,491	414,621
技能労務職	高校卒	219,582	266,535	309,177

(注)平成14年度は、厳しい財政状況を踏まえ管理職の職員は給料の2%、管理職以外の職員は給料の1%をそれぞれ減額しています。

特別職の報酬等の状況

(平成15年1月1日現在)

区分	報酬等(円)	区分	報酬等(円)
知事	1,251,300	議長	979,700
副知事	979,700	副議長	834,200
出納長	834,200	議員	795,400

期末手当 6月期1.45月分 12月期1.55月分 3月期0.50月分 計3.50月分
(注)厳しい財政状況を踏まえ、平成14年度は知事・副知事・出納長の給料、議長・副議長・議員の報酬をそれぞれ3%減額しています。

職員手当の状況

区分	6月期	12月期	3月期	計
期末手当	1.45月分 (0.70月分)	1.55月分 (0.90月分)	0.50月分 (0.25月分)	3.50月分 (1.85月分)
勤勉手当	0.60月分 (0.30月分)	0.55月分 (0.30月分)	— (—)	1.15月分 (0.60月分)
職制上の段階、職務の級等による加算措置				有

区分	和歌山県	国
(支給率)	自己都合(月分)	勤奨・定年(月分)
勤続20年	21.0	28.875
勤続25年	33.75	44.55
勤続35年	47.5	62.7
最高支給限度額	60.0	62.7

その他加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~30%加算)	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
退職時特別給	1~2号給	1号俸
1人当たり平均	1,955千円	30,756千円

区分	甲地	乙地	その他	医師・歯科医師
支給対象地域	東京都特別区	大阪市	和歌山市以外の県内	—
支給率(%)	12	10	3	1.5
支給対象職員数(人)	76	60	8,944	9,517
国の制度(支給率)(%)	12	10	3	—

支給対象職員1人当たり平均 支給年額(13年度決算)(円)	115,822円			
----------------------------------	----------	--	--	--

区分	全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合	43.4%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	148,967円
手当の種類(手当数)	46

代表的な手当 の名称	支給額の多い手当	へき地手当、病院看護業務等手当、教員特殊業務手当、教育業務連絡指導手当、夜間特殊業務手当
	多くの職員に支給されている手当	教員特殊業務手当、病院看護業務等手当、教育業務連絡指導手当、へき地手当、夜間特殊業務手当

平成12年度	支給総額	3,317,813千円
職員1人当たり平均支給年額		391千円
平成13年度	支給総額	3,284,405千円
職員1人当たり平均支給年額		388千円

区分	配偶者	配偶者がいない職員の扶養親族のうち1人	その他の扶養親族	満16歳から満22歳までの子
支給額	14,000円	6,000円	11,000円	5,000円

支給要件	和歌山県	国
住居を借り受け月額12,000円を超える家賃を支払っている職員(借家)	借家 最高 27,000円	借家 最高 27,000円
自宅を所有している職員(自宅)	自宅 4,600円	自宅 2,500円
		5年経過後 1,000円

支給要件	和歌山県	国
通勤距離が片道2Km以上で、交通機関を利用している交通用具を使用している職員	交通機関 全額支給限度額 53,000円 最高支給限度額 無 (53,000円との差額1/2加算)	交通機関 全額支給限度額 45,000円 最高支給限度額 50,000円
	交通用具 (二輪) 限度額 20,900円 (四輪) 限度額 44,300円	交通用具 (二輪) 限度額 20,900円 (四輪) 限度額 20,900円

(注)期末勤勉手当の()内は、再任用職員に係る支給割合です。

今、和歌山県では、財政再建が大きな課題になっており、次の世代に過大な負担を残すことのないよう、徹底した行財政改革に取り組んでいます。その一環として、平成14年度は、職員(県職員、教職員、警察職員)の給料の一部をカットしました。平成15年度においても給料の一部をカットする予定です。今後とも、県は、すべての分野に聖域を設けず歳出の見直しに努めていきますので、県民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 県庁人事課

一般行政職の級別職員数の状況

(平成14年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比(%)	参考 1年前	参考 5年前
11級	部長	36	0.8	0.7	0.5
10級	次長・審議監	40	0.9	0.7	0.8
9級	参事・課長	127	2.8	2.7	2.7
8級	課長・副課長・課長補佐	1,141	25.3	25.4	22.9
7級	班長・主任	1,022	22.6	22.1	19.1
6級	主査	530	11.7	11.8	11.1
5級	主査・副主査	253	5.6	5.6	6.6
4級	副主査・主事・技師	787(5)	17.4	16.8	20.8
3級	主事・技師	342	7.6	8.2	5.7
2級	主事・技師	193	4.3	4.9	8.0
1級	主事・技師	45	1.0	1.1	1.8
計		4,516(5)	100.0	100.0	100.0

(注)()内は、再任用短時間勤務職員であり、外書きです。

部門別職員数の状況

(各年4月1日現在)

区 分		職 員 数		増減数	増 減 理 由 等
部 門		平成13年	平成14年		
一 般 行 政 部 門	議 会	39	38	△ 1	(1)主な増員理由
	総務企画	812	810	△ 2	・緑の雇用推進事業の増
	税 務	166	156	△ 10	・廃棄物対策体制の強化
	民 生	399	374	△ 25	・市町村合併関係事務の増
	衛 生	472	467	△ 5	・法定外公共用財産の市町村譲与業務の増
	労 働	79	82	3	(2)主な減員理由
	農林水産	1,053	1,023	△ 30	・振興局グループ制導入に伴う
	商 工	203	205	2	中間職制の整理
	土 木	958	960	2	
	小 計	4,181	4,115	△ 66	
特 別 部 門	教 育	10,915	10,791	△124	児童生徒数減少による教職員の減員等
	警 察	2,313	2,335	22	欠員補充
	小 計	13,228	13,126	△102	
普 通 会 計	小 計	17,409	17,241	△168	
	病 院	1,269	1,261	△ 8	欠員不補充
	その他	130	124	△ 6	御坊工業団地開発終了等に伴う減
	小 計	1,399	1,385	△ 14	
合 計		18,808	18,626	△182	

(注)職員数は一般職に属する職員であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時職員を除いています。

定員管理計画の数値目標等

(1)実施期間 平成11年度から平成15年度まで

(2)定員管理目標

ア 知事部局(県立医科大学を除く。) 約100人削減

イ 教育委員会(教職員) 約500人削減

(3)定員管理手法

事務事業の整理合理化や行政事務の簡素化、事務改善等を積極的に推進するなど、行政サービスを低下させずに事務の効率化を図りながら、職員の削減を行う。

(4)進捗状況 (数字は条約定数 単位:人)

計画時	平成11年度まで	平成12年度	平成13年度	平成14~15年度	数値目標
知事部局	4,364	4,364	4,334	4,294	4,264
削減数		0	△30	△40	△100
教育委員会	11,335	11,287	11,175	11,064	10,835
削減数		△48	△112	△111	△229

県男女共生社会推進センター

りいぶる

団体・グループのための組織開発講座

行政とのパートナーシップ、会議の持ち方、事務局の運営と役割、効果的な情報発信など
時 2月20日(木)、28日(金)
いずれも13:00~16:00

場 りいぶる

定 30人(先着順)

申 電話、FAX、Eメールで住所、

問 県男女共生社会推進センターりいぶる 〒640-8319和歌山市手平2-1-2

和歌山ビッグ愛9階 ☎073(435)5245 FAX073(435)5247

Eメール e0315012@office.wakayama.go.jp

氏名、年齢、電話番号を2月17日までにりいぶる
※一時保育あり(事前申込必要)

女性地域リーダー養成公開講座

パネルディスカッション

男女共生社会実現にむけてのこれから

時 3月1日(土)13:00~

場 有田振興局 3階 大会議室

定 30人(先着順)

申 電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号をりいぶる

「こどもふるさと探検隊」隊員募集!

日程 3月26日(水)

9:00~

コース 県民文化会館→紀伊風土記の丘(和歌山市、埴輪づくり体験)→動物愛護センター(野上町、楽しい動物愛護教室)

対象 県内の小学生とその保護者80人程度(抽選)
(保護者1人につき、子ども3人まで同伴可。大人のみ、小学生のみの参加は不可)

費用 2人1組2,600円

(3人以上の場合は増額。要問合わせ)

申込 ハガキに申込者の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を記入し、2月20日までに県庁広報室

問 申込先

第2回和歌山県市町村ジュニア駅伝大会

2/16(日)
11:00 県庁前スタート

県内の各市町村代表の小中学生が和歌山市内(県庁~和歌山マリーナシティ)の25km・10区間で駅伝競走をします。ぜひ応援にお越しください。

なお、当日10:20~13:30の間、区間ごとに順次交通規制を行いますのでご協力をお願いします。



催し

県立近代美術館 ☎073(436)8690

■美術百科「この人のこの一点」の巻 4月6日(日)まで

県立博物館 ☎073(436)8670

■新収蔵品展 2月23日(日)まで

紀伊風土記の丘 ☎073(471)6123

■企画展「昔のくらし」 3月21日(祝)まで
50年～100年前の生活用具約150点を紹介■子ども歴史クラブ 2月8日(土)13:00～
昔のくらしを調べる(小学生対象)

片男波公園万葉館 ☎073(446)5553

■企画展 2月5日(水)～5月25日(日)
鉛筆淡彩画 きのくに万葉・あんな色こんな色

県植物公園緑花センター ☎0736(62)4029

■庭木の健康管理(事前申込必要) 3月2日(日)

■洋ランの育て方(事前申込必要) 3月8日(土)

■ボタニカルアート教室作品展 2月15日(土)～3月5日(水)

■園内花の写真展 3月8日(土)～30日(日)

■春ラン展 3月8日(土)～9日(日)

和歌山県公館 一般開放

日 時 3月2日(日)・16日(日) 10:00～16:00

交 通 バス停「曙橋」下車 ※駐車場はありません。

問合せ 県庁管財課☎073(441)2214

お気軽にどうぞ

交通事故相談 ☎073(441)2359

【常設相談】月～金曜日(東牟婁振興局☎0735(22)8551
水曜日を除く) 場所/県庁交通事故相談所、東牟婁振興局【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所 2月17日(月)、
3月3日(月) 受付/13:00～14:00 ●東牟婁振興局

2月21日(金)、3月7日(金) 受付/正午まで(電話予約必要)

【巡回相談】●伊都振興局 2月26日(水) ●西牟婁振興局

3月12日(水) 受付/11:00～15:00

県民相談 ☎073(441)2356

【常設相談】月～金曜日 場所/県庁県民相談室

【弁護士による相談】県庁県民相談室 ※先着各16人

●2月25日(火)〈☎予約2/17～〉 ●3月7日(金)〈☎予約
2/26～〉 ●3月18日(火)〈☎予約3/10～〉【移動相談】●3月4日(火) 大塔村・総合文化会館〈☎予約
2/18～西牟婁振興局0739(26)7906〉●3月13日(木) 橋本市・岸上総合会館〈☎予約2/27～伊
都振興局0736(33)4900〉

※各先着10人(予約開始日に注意)

高齢者相談 ☎073(435)5212

【常設相談】月～金曜日

【専門相談】医療、リハビリ、保険・年金、税金、栄養、
住宅、法律、健康 ※日時はお問い合わせください

【弁護士による相談】2月21日(金)(電話予約必要)

場所/県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)

自動車の登録手続きはお早めに

自動車税は、4月1日現在の自動車の所有者(使用者)に課税される税金です。転売や下取りの場合でも、運輸支局で手続きをしないといつまでも課税されます。

また、3月は自動車の登録関係等の申請が最も多く、特に月末になると窓口が非常に混雑します。名義変更や廃車の手続きは、お早めに和歌山運輸支局(和歌山市)へ

問 和歌山運輸支局登録部門☎073(422)2154

確定申告は自分で書いて、お早めに!

平成14年分の所得税、贈与税、県・市町村民税、個人事業税の申告は、3月17日までです。所得税の確定申告をすれば、県・市町村民税、個人事業税の申告は不要です。

また、個人事業者の消費税、地方消費税の確定申告書の提出は3月31日までです。各税務署では、地区申告相談所を開設しています。

問 各税務署、各振興局県民行政部税務課(海草は税務部)、各市町村税務担当課

東京で和歌山自慢!

師走の東京で、和歌山の産品を紹介するイベントが開催されました。

大手スーパー・イトーヨーカ堂木場で、11月27日～12月2日、「まるごと和歌山物産展」を開催。みかんや柿、梅干し、和歌山ラーメンをはじめ、紀州備長炭や工芸品まで、和歌山から35業者が参加して自慢の和歌山産品約180品目を販売しました。会場では、みかん餅の餅つきや美里町の太鼓集団「鼓響」による演奏なども行われ、みかん餅の配布には長蛇の列ができ、あっという間になくなるなど買い物客を楽しませていました。



～まるごと和歌山物産展～

～ジャパנקリエーション2003～

一方、東京国際展示場(東京ビッグサイト)では、12月4～6日、アジア最大規模の繊維総合見本市「ジャパנקリエーション」が開催され、和歌山から、和歌山ニット工業組合、紀州繊維工業協同組合、和歌山染色協会等が中心となり「WAKAYAMA館」を出展、ニット製品やパイル製品のPRを行いました。このイベントは世界のファッション業界からも注目を集めているもので、和歌山の優れた技術がバイヤーやデザイナーなどからひととき注目を集めていました。



最後のトンネルが貫通。

近畿自動車道紀勢線 御坊～南部間工事

今年中に開通を予定する近畿自動車道紀勢線・御坊～南部間において、昨年12月16日、南部町と南部川村にまたがる高田山トンネル(延長1,709m)が、8本のトンネルのうち、最後のトンネルとして貫通しました。

トンネル坑内で行われた貫通式では、貫通発破の点火を行った後、南部町と南部川村両側から

山崎町長や山田村長が先頭に関係者の皆さんが貫通点の通り初めを行いました。

このトンネルが貫通

したことにより、いよいよ工事も大詰めを迎え、開通が待ち遠しいところです。



青少年の家

おもしろルークラフト

日用品を利用して色々なルアーを作成して試す

日程 3月1～2日(1泊2日)

会場 紀北青少年の家(かつらぎ町)

対象 小学4年生～高校生40人 抽

費用 3,000～3,200円

申込 電話、FAX、ハガキで2月16日まで会場

小学生だって!卒業旅行

小学生最後の思い出づくりに、県内各地の6年生と交流

日程 3月8～9日(1泊2日)

会場 白崎青少年の家(由良町)

対象 小学6年生3人以上のグループ10グループ 抽

費用 1人3,700円

申込 電話、FAX、ハガキで2月21日まで会場

ハガキ・FAXで申し込む場合

参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、保護者名、希望講座名を記入してください

申込・問合先

紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3

☎0736(22)5530

FAX0736(22)5531

白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1

☎0738(65)2351

FAX0738(65)2352

自然博物館

「水槽写真教室」作品展

1月に開催した「水槽写真教室」で撮影された写真の作品展

日程 2月16日～3月2日

会場 自然博物館

費用 入館料

自然観察会

恐竜をさがせ!!

県内初の恐竜化石

発見をめざし、化石の採集にチャレンジ

日程 3月9日(日)、23日(日)

※いずれも13:00～16:00

会場 広川町内

対象 小学生以上、各日80人 抽



費用 20円(傷害保険料等)

申込 往復ハガキに参加希望日、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、2月22日までに県立自然博物館「恐竜をさがせ」係

申込・問合先

県立自然博物館

〒642-0001 海南市船尾370-1

☎073(483)1777

2月6日(木)～17日(月)

名古屋グランパスエイト
がやってくる!

日本プロサッカーリーグ(J1)

所属の名古屋グランパスエイトが紀三井寺競技場(和歌山市)で春季キャンプを行うことになりました。昨年のワールドカップサッカー日本代表ゴールキーパーの楢崎選手やエースストライカーのウェズレイ選手も参加し、練習試合なども行われる予定です。もちろん見学もできます。

